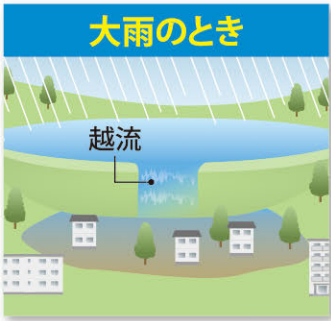


このハザードマップは、大雨等により、万が一ため池が決壊するおそれがある場合の備えとして、安全な避難行動に役立てるための情報を提供する目的で作成しました。

- 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで確認しておきましょう。
- 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主避難を心がけましょう。
- いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

こんなときは要注意！



- 大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。
- 竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。



- 大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険性があります。
- 比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐えきれず決壊に到ることがあるので注意が必要です。

警戒レベルと住民がとるべき行動

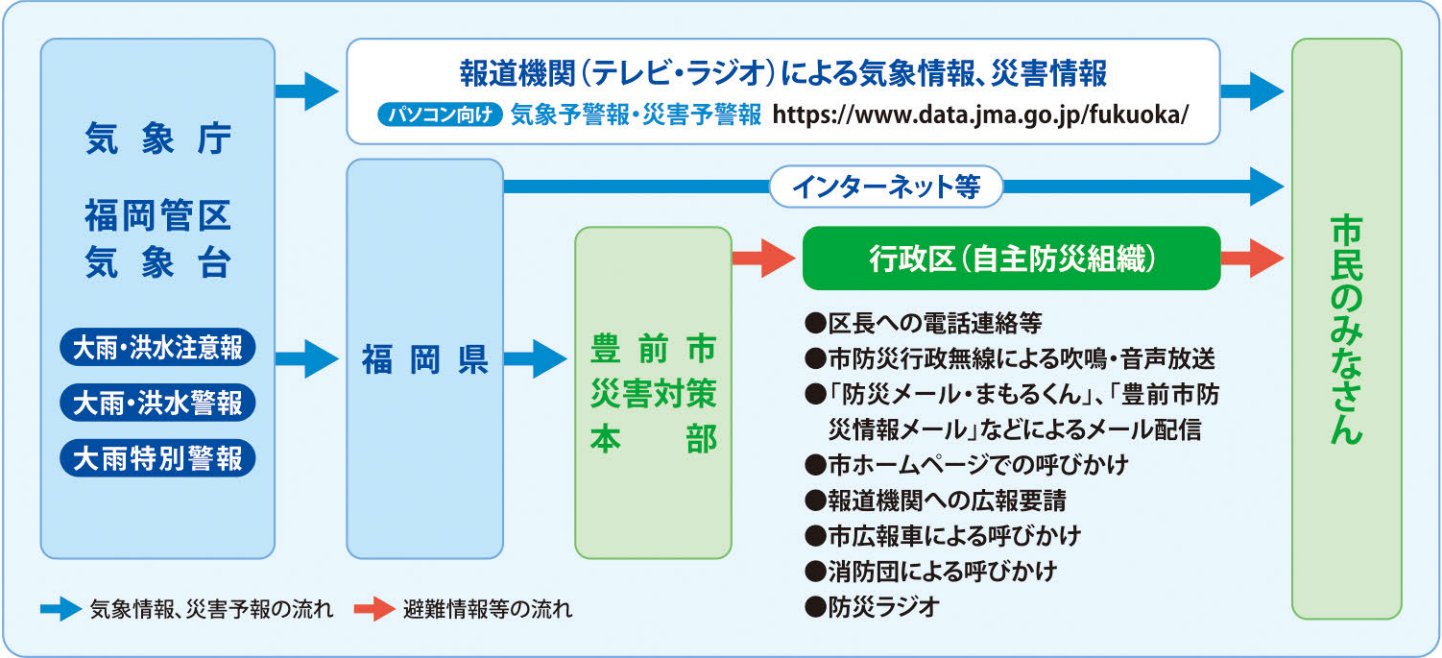
警戒レベル	状 況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示(注)
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 災害の状況を実際に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

避難の心得

いざというときのために、日ごろから避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

情報の伝達経路



情報の入手先

豊前市役所ホームページ ●豊前市の災害情報等
<https://www.city.buzen.lg.jp/>

福岡県防災ホームページ ●福岡県の防災情報等
<https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>

NTT災害用伝言ダイヤル(171)

171 にダイヤルし音声ガイドにしたがう

録音の場合 ①
再生の場合 ②

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル
0979(市外局番) - XX - XXXX

伝言を入れる(30秒以内)
伝言を聞く

豊前市防災情報メール

●防災情報等の配信

右のQRコードを読み込むか、下記アドレスへ空メールを送信し、返信されるメールの案内にしたがって登録してください。(登録料は無料)
登録用: bousai.buzen-city@raidan2.ktaiwork.jp

ため池の異常に気づいたらすぐに連絡・通報!

緊急時連絡先

豊前市 豊前市役所 0979-82-1111

警察 豊前警察署 0979-82-0110

消防 豊前消防署 0979-82-0119

防災メール・まもるくん

福岡県が提供する防災情報等のメール配信システムです。携帯電話やパソコンに、防災に関する情報や地域の安全情報などをお知らせします。(通信料は利用者負担です)
【お問い合わせ先】福岡県 総務部 防災危機管理局 防災企画課 電話:092-643-3114

登録方法 ①または②で登録

①下記アドレスへ、空メール送信
mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

②下記HPから登録
<https://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

ため池の役割

ため池は、雨が少なく大きな河川から離れた地域等で、農業用水を確保するために水を貯めておく人工的な池のことです。



- 水辺空間の形成
都市化の進行や開発によって緑や水辺空間が減少する中、水に親しむことのできる場所を提供しています。
- 農業用水としての役割
雨が少ない地域では、古くから農業用水をため池に貯め、利用しています。
- 防災としての役割
適切に管理することにより、大雨時の洪水調節や、火災時の防火用水としての役割があります。